東洋医学

健康歳時記

四国医療専門学校教師
大麻 陽子

来月19、20日、徳島で 女性と鍼灸

経絡治療学会徳島部会

ストレス多い現代に合った治療法

3月19日（土）、20日（日）の2日間にわたり、「女性と鍼灸」をテーマにした学術大会が徳島で開催されます。これは、日本鍼灸の啓蒙・普及を目指す学術団体「経絡治療学会」（会長・岡田明三）の徳島部会（部会長・大上勝行）が主催しています。

経絡治療学会は1939年に設立され、会員数約4000人で国内最大規模の鍼灸学術団体です。毎年3月には全国各地で学術大会、8月には鍼灸経絡治療夏期大学を開催し、国内外から多くの鍼灸師が参加しています。

また、機関紙「経絡治療」を年4回発刊し、鍼灸学会のリーダー的存在です。大会では婦人科疾患を中心とした鍼灸治療の症例報告や実技公開、また、鍼灸や食のスペシャリストによる特別講演、女性の活躍推進におけるワークライフバランス支援に関する教育講演等、盛りだくさんの内容です。

テーマの「女性と鍼灸」について少しお話しましょう。女性のからだはホルモンの変動により日々変化します。人生の大きな流れとしても、月経の開始から成熟期を迎え、更年期を経て閉経し、老年期へと変化します。それぞれの時期において、社会生活と理想のからだのギャップに悩むことも多いのです。

「調和の医学」である東洋医学は、そのギャップを縮め、今ここにあるからだと社会生活を調和させることを得意とします。漢方とともに古来より親しまれてきた鍼灸治療は、ストレスの多い現代に合った治療法として新たに注目されています。

多くの女性に鍼灸のよさを知ってもらうこと、また、女性が女性という性を大切にしながら社会で働いていけるよう、私たち鍼灸師もサポートしたいと考えています。一般の方が無料聴講できる、おすすめ公開講座もありますので、興味のある方はぜひご参加ください。

【第26回経絡治療学会学術大会　徳島大会】

▽大会テーマ　「女性と鍼灸」～伝統医術のチカラ～

▽日時　3月19日（土）～20日（日）

▽会場　徳島文理大学（徳島キャンパス）

▽公開講座（19日午後2時35分～5時10分）

①「婦人科疾患の漢方療法」経絡治療学会学術部長・池田政一

②「婦人科疾患の鍼灸治療」経絡治療学会会長・岡田明三

③「女性と食生活」フーズアンドヘルス研究所所長・幕内秀夫

問い合わせは、大会事務局　櫻川治療院内（櫻川寛）☎0883・24・1992まで。経絡治療学会ホームページはhttp://www.tjmed.com/